

24. 10. 23
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

10月23日(火)午後1時頃、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」(那覇)及び第12護衛隊「あぶくま」(呉)が、宮古島の北東約130kmの海域を太平洋から東シナ海に向けて北西進する中国海軍ルーヤンI級ミサイル駆逐艦1隻、ルーヤンII級ミサイル駆逐艦1隻及びジャンカイII級フリゲート1隻の合計3隻を確認した。

なお、これら3隻の艦艇は、10月22日(月)午後5時頃、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、沖縄本島の南約470kmの海域において確認されたものである。